



スタッフ紹介

看護部長 平安 奈美子



- 1991年 国立大阪病院附属看護助産学校看護婦科(現・独立行政法人国立病院機構大阪医療センター附属看護学校)卒業。
- 1993年 大阪大学医学部附属病院で腫瘍外科・内科共通病棟で勤務。化学療法を経験。
- 1997年 市立川西病院に転職。外科、がん患者への訪問看護業務を経験。
- 2007年 がん化学療法看護認定看護師の資格を取得。
市立川西病院化学療法室勤務。
- 2011年7月 市立伊丹病院化学療法室勤務。
主勤務は抗がん剤の投与管理。(～2017年9月)
- 2017年10月 大阪重粒子線センター看護部長に就任。

保険適用による 重粒子線治療

切除不能な骨軟部腫瘍(骨や筋肉、血管、皮下組織などの軟部に発生する腫瘍)、限局性前立腺がん、頭頸部のがんの一部は、公的医療保険が適用されます。保険診療による重粒子線治療の場合は、重粒子線治療の医療費についても通常の医療と同様に、自己負担割合に応じて1～3割の自己負担が必要となります。(ただし、治療や検査の内容等によって総費用は異なります。)

お知らせ

2018年3月1日より外来診察を開始しています。
尚、治療開始は2018年10月を予定していますが、4月末で約40名の前立腺がん治療の仮予約を行いました。
診療予約方法等については、ホームページや裏面をご覧ください。
<https://www.osaka-himak.or.jp/>

患者様のご紹介方法 —ご予約～初診まで—

大阪重粒子線センターは完全予約制で診療を行っています。

受診予約は、医療連携担当が受け付けています。

患者様のかかりつけ医療機関の(地域)医療連携室のご担当者様より当センターの受診予約の申込をお願いしております。ご予約から初診までの流れは以下のとおりです。

①予約電話&FAX

あらかじめ「FAX送信票/受診予約申込書」をダウンロードし、必要事項をご記入の上
当センター「医療連携室」へお電話(TEL:06-6947-3210)でお申込下さい。

お申込のお電話が終わりましたら、「FAX送信票/受診予約申込書」と「診療情報提供書(紹介状)」等の送信(FAX:06-6947-3211)をお願い致します。

②予約票のFAX

「FAX送信票/受診予約申込書」「診療情報提供書(紹介状)」等のFAXが届き次第
予約票をFAXさせていただきますので、患者様にお渡し下さい。

③診療情報の郵送

受診予約決定後、下記の診療情報を当センター宛に早急にご郵送お願い致します。

- ・診療情報提供書(紹介状)
- ・経時的変化がわかる画像CD-Rおよび読影所見
(CT・MRI・PET-CT等、前立腺がん患者様の場合は骨シンチもあれば尚可)
- ・採血結果
(腫瘍マーカー、直近の尿素窒素・クレアチニン値、感染症等が分かるデータ)
- ・病理所見のコピーおよび病理標本プレパラート
(骨軟部腫瘍、頭蓋底腫瘍、頭頸部腫瘍、前立腺腫瘍)

※上記の診療情報が受診日に届いていない場合は、診療ができませんので、ご注意下さい。

④外来受診

診察にて、重粒子線治療の適格性の判断を行います。

「適格性あり」となった場合、その後のセンター内カンファレンスやキャンサーボード
を経て、重粒子線治療を行うか決定致します。

- 電話予約受付時間：月曜～金曜(祝祭日を除く) 9時～17時
- 予約申込先：大阪重粒子線センター 医療連携室
- 電話番号：06-6947-3210(代表) FAX番号：06-6947-3211

— 寄附のお願い —

大阪国際がん治療財団では、広く寄附を募っています。

当財団へ寄附いただいた方には、特定公益増進法人に対する寄附として税制上の優遇措置があります。

詳しくは当財団までお問合せください。

— お問い合わせ —

発行元:公益財団法人 大阪国際がん治療財団 大阪重粒子線センター

電話:06-6947-3210 ファックス:06-6947-3211

住所:〒540-0008 大阪府大阪市中央区大手前 3-1-10

HPアドレス:<https://www.osaka-himak.or.jp/>

大阪重粒子線センターや治療についての詳細はホームページをご覧ください

<https://www.osaka-himak.or.jp/>

